

事務事業評価シート(平成24年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名
31411	水道水水質管理事業	建設水道課	水道工務係	一ノ瀬 保弘	唐澤 武志
		一次評価年月日	平成 25 年 6 月 14 日	連絡先〔内線〕	2167
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 特別	9101	原水及び浄水費	
	<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 特別	5640	簡易水道総務管理事務		
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	3章	安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり
		節	(コード選択)	1節	地域基盤整備
		項〔基本施策〕	(コード選択)	4項	上水道事業の推進
目〔主な施策〕		(コード選択)	1目	安全で安定した上水道の供給	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	
事務期間	(開始) S29 年度 ~ (終了予定) 年度	<input type="checkbox"/>	開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(～に対して).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

水道水を利用する住民

②目的(意図)(～という状態にするために).....この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

安全な水道水を提供する

③手段(事業内容)(～を行う).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 水道水配水系末端における異臭味、濁度、色度、残留塩素の測定。測定結果に基く浄水場における塩素管理
- 水道水の水質検査の実施及び公表
- 水道水水質検査計画の策定及び公表
-

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		23年度	24年度	27年度 (見込み)	達成率	27年度 (見込み)	年度 (見込み)
① 指標名	水道法に定められている浄水水質検査	回	272	272	272	1.00	272
① 説明	(浄水全項目検査+浄水四半期検査+浄水省略不可項目検査)x水道配水系数(簡水、飲供、簡給含む)	目標値設定の根拠	水道法に基いた浄水検査回数(浄水検査総検体数)				
② 指標名	水道法に定められている原水水質検査	回	343	343	320	0.93	320
② 説明	(原水全項目検査数+クリプトスピリウム、指標菌検査数(水源のレベルにより検査回数に違いあり))x水源数(簡水、飲供、簡給含む。浄水施設より)	目標値設定の根拠	水道法に基いた検査回数(原水検査総検体数)				

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		23年度	24年度	27年度 (見込み)	達成率	27年度 (見込み)	年度 (見込み)
① 指標名	浄水水質検査基準値合格率	%	100	100	100	1.00	100
① 説明	基準値内件数/水質検査数	目標値設定の根拠	安全安心な水道水であるため、基準値内であること				
② 指標名	クリプトスピリウム、ジアルジア不検出率	%	100	100	100	1.00	100
② 説明	クリプトスピリウム、ジアルジア不検出/クリプトスピリウム、ジアルジア検査回数	目標値設定の根拠	安全安心な水道水であるため、原水中に不検出であること				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+② (千円)	平成22年度 決算	平成23年度 決算	平成24年度 決算	平成25年度 見込み					
	対前年比 (%)		101	119.8	97.7				
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)	12,557	12,680	15,194	14,842					
B) 一般財源(税金)	0	0	0	0					
①事業費 (千円)	11,242	11,425	13,248	13,632					
対前年比 (%)		101.6	116	102.9					
②人件費の概算 (千円)	1,315	1,255	1,946	1,210					
対前年比 (%)		95.4	155.1	62.2					
	課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
	H23 H24 H25	H23 H24 H25	H23 H24 H25	H23 H24 H25	H23 H24 H25				
町職員(正規職員)	0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00	0.20 0.33 0.20	0.20 0.33 0.20	1,310	1,250	1,941	1,205
臨時職員	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)					5	5	5	5

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある →
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある →
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	A	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった → D 成果が少なく今後も向上する見込みがない →
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある → C 今後も可能性はない
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	A	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり → D かなり余地あり →
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり → D かなり検討の余地あり →
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している B 日常業務の中で把握している → C 把握していない

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口**を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

平成23年度から、クリプトスポリジウム関係検査を、国基準により完全実施

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

25年度予算見積書への反映 あり なし

〔反映内容〕

国の基準により水質検査を実施し、安全な水を安定的に供給する。
 水道協会負担金

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック

A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

安全・安心な水道水供給のために必要な事業であり、基準に基づき継続して実施する。また、浄水濁度計設置などクリプトスポリジウム・ジアルジア対策をできるところから実施する。

(今後の方向性 **口**を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

→ 上記 a~e を選択